

進んで学び続け、自ら考えを広げ深める イメージ図

学びをどう使い、どのように社会・世界と関わるか

「友達の考え方を使ったらできた！」
「学んだこの方法は、家でも使えそう！」
「学んだ技を使って、厳木町のよさを地域に発信しよう！」

教科の知識や見方・考え方の広がり深まりは、探究心の芽生えや行事・地域への発信の支えとなる。そして、新たな問いへつながる。

特別活動や学校行事での発揮・発信

・自己決定の場・自己肯定感を育む工夫
・他学年・家庭・地域へ発信

児童意識調査等
による省察・
さらなる授業改善

学びの獲得と
実生活での発揮、
新たな学びの創出

学びの深化
自ら考えを
広げ深める

学びの
出発

何を理解しているか 何を学ぶか

「このことは知っているよ！」
「なぜこうなるだろう？」

これまでの学びを振り返り、
気づきを手がかりに学びが始まる。
学習計画で見通しを持つ。

単元的・構造的
単元的・構造的
単元的・構造的
単元的・構造的

各教科の知識・
見方・考え方を
汎用的に働かせる

関連付け・
整理・表現

考えの
再構築

他者との
対話

レインボータイムでの
言語能力・情報活用能力の育成

理解していること、 できることをどう使うか

「比べて表にすると分かりやすい」
「関連づけると特徴が説明できる！」
友達の考えを使うとできた！

教科の知識や見方・考え方を関連
付けたり、他者との対話を通して
多面的な視点から考えを練り直し
たりして考えを再構築する。